

第 42 回独立行政法人国民生活センター契約監視委員会会議事概要

開催日	平成 30 年 11 月 21 日（水）	
場所	独立行政法人国民生活センター東京事務所 5 階特別会議室	
出席委員氏名	委員長 鈴木 幸弘（独立行政法人国民生活センター監事） 委員 有川 博（日本大学総合科学研究所教授） 委員 山内 容（弁護士） 委員 竹内 啓博（公認会計士・税理士）	
抽出案件	3 件	（備考） ・事務局から、今回の審議対象の契約件数等について報告した。 ・鈴木委員長から、第 2 四半期の契約の状況を踏まえ、一者応札・一者応募の契約、落札率 90%超となった契約、及び不調により随意契約となった契約について審議対象とした旨報告した。
（内訳）		
一般競争入札	1 件	
公募	1 件	
随意契約	1 件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	平成 30 年度第 2 四半期に契約締結した抽出案件および検証結果の審議内容は、別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

(別紙)

意見・質問	回 答
<p>【事案1】平成30年度全国消費者フォーラム会場等の提供（公募）</p> <ul style="list-style-type: none">・要件を満たす会場は他にないのか。	<ul style="list-style-type: none">・より低廉で要件を満たす会場は見当たらない。参加者の希望も多く、分科会の数を減少させることはできないため、他に適切な会場を見つけるのが困難な状況である。
<p>【事案2】出退勤管理ソフトウェア及びタイムレコーダーの導入及び保守業務一式</p> <ul style="list-style-type: none">・事前に情報収集は実施したのか。・参考見積を徴取した事業者の選定理由は如何。特に新規調達案件については、競争が促進されるよう、留意が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・複数者に対して情報収集を行ったが、当センターの勤務体系を網羅できるようにカスタマイズ可能な者は少なかった。・事前に情報収集をしたことのある事業者から徴取した。ご意見を踏まえ、参考見積の取り方につき、今後の対応を検討したい。
<p>【事案3】平成30年度及び平成31年度東京事務所における定期健康診断業務一式</p> <ul style="list-style-type: none">・参考見積を徴取した事業者の選定理由は如何。・入札時に一者になった理由如何。	<ul style="list-style-type: none">・過去の契約実績のある事業者から徴取した。・過去の契約事業者についても、当初参加が見込まれていたが、手続期間中に受入許容人数を超過してしまい、参加不能になったと聞いている。